

3類型	観光資源	通巻番号	4 - 21 - 031
地域資源名	奥飛騨温泉郷	認定日	平成22年2月16日
地域	高山市	所管省庁	農林水産省、経済産業省、国土交通省

事業名：焼岳温泉の“湯”と“食”の特徴を活かした「奥飛騨温泉コラーゲン宿泊パック」の提供と地域連携での集客キャンペーン実施事業

会社名：有限会社奥飛騨ガーデンホテル焼岳 所在地：岐阜県高山市奥飛騨温泉郷
 一重ヶ根2498 - 1
 連絡先：TEL：0578 - 89 - 2811 H P：http://www.okuhida-gh.com/
 FAX：0578 - 89 - 0122

事業概要(新たな活用の視点)

- ・同社は、平成16年に新平湯温泉内の未開発であった“焼岳温泉”の源泉を使用しホテル事業を開始した。焼岳温泉は古くから天皇泉とも呼ばれた薬泉であったことから温泉水を使った化粧水などを自社開発し、美容にいい温泉宿として独自のサービスを売り物にする人気のある宿泊施設になった。
- ・温泉郷を訪れる観光客の減少などに対して新しい温泉の特徴を活かしたサービスの開発として手がけたのが、「奥飛騨温泉郷コラーゲン宿泊パック」の提供であった。これは温泉水の特徴である適度な温度管理や温泉水の中に含まれる藻の養分などにより通常の3～4倍のスピードで成育させたすっぽんを食し、温泉に入ったり温泉マッサージエステを受けていただく「お肌美容」にスポットをあてた宿泊パックである。
- ・今後、奥飛騨コラーゲンツアーのさらなるメニュー作りや海外観光客へのマーケット拡大、すっぽんを活かしたお土産品(菓子・サプリメント)などの開発を行う。



【奥飛騨ガーデンホテル焼岳 全景】



【すっぽんの養殖の様子】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

競争力

- ・コラーゲンパック自体は、域内で同様なサービスは少なく、特に焼岳温泉の効能と相乗効果を打ち出した“湯”と“食”のコースはユニークな商品である。また、すっぽん自体も源泉のみで自家養殖しているのは当社のみであり、競合優位性の面で判断しても高い力があるといえる。

市場性

- ・温泉人気は性別年齢を問わず高いものがあるが、これからはプラスアルファの要素、特に女性には美容面での要素も必要となる。コラーゲンなどの美容に直結する食のメニューなどは大変ニーズがある。

販路

- ・国内の大手旅行会社、観光バス会社など既存顧客へのPRに加え、すっぽんなどに興味の高いアジアの富裕層にもアピールして顧客化していく。

地域における関係事業者等との連携

- ・周辺の民宿と共同ですっぽん料理をメインとした地域おこしキャンペーンでも連携。